

製品名: SCD1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02577**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.8mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 37 kDa

抗原情報

遺伝子名	SCD
別名	SCD1; FADS5; SCDOS; MSTP008
遺伝子 ID	6319
SwissProt ID	O00767
免疫原	ヒト SCD1 の組み換えタンパク質

背景

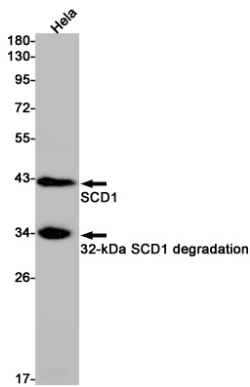
ステアрил CoA デサチュラーゼは、還元型シトクロム b5 からの O₂ と電子を利用して、飽和脂肪酸アシル CoA 基質に最初の二重結

合を導入します (PubMed:15907797、PubMed:18765284)。パルミトイル CoA やステアロイル CoA などの脂肪酸アシル CoA 基質のデルタ 9 位にシス二重結合を挿入する反応を触媒します (PubMed:15907797、PubMed:18765284)。16:1 および 18:1 不飽和脂肪酸の混合物を生成します (PubMed:15610069)。脂質生成において重要な役割を果たします。脂肪生成に関与する遺伝子の発現制御やミトコンドリア脂肪酸酸化の制御において重要な役割を果たします。体内のエネルギー恒常性維持に重要な役割を果たします。膜リン脂質、コレステロールエステル、トリグリセリドの生合成に寄与します。

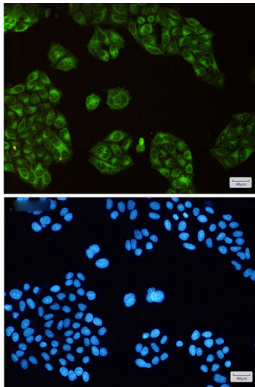
研究分野

シグナル伝達

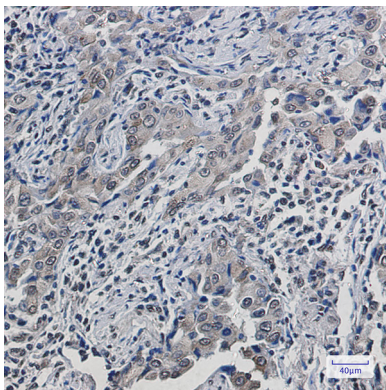
画像データ



SCD1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の SCD1 のウエスタンブロット分析。



SCD1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の SCD1 (緑) の免疫細胞化学分析



SCD1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。